

☰ マイリストに登録する ▶

品番

SH1275

2019年02月21日 発売

品名

ガス当番LPガス用 (AC100Vコード式・有電圧出力型・移報接点付)

<p>拡大する</p>	カタログ	画像一覧	CAD	取扱説明書
	施工説明書	商品仕様書	商品仕様図	商品図面
	図・マーク	配光データ	小冊PDF	小冊JPG
	試験成績表	部品展開図	適用部材	

希望小売価格

11,800円 (税抜) ※ 価格は予告なく変更する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

発売日・終了日

発売日:2019年02月21日



更新情報

2019.12.03更新

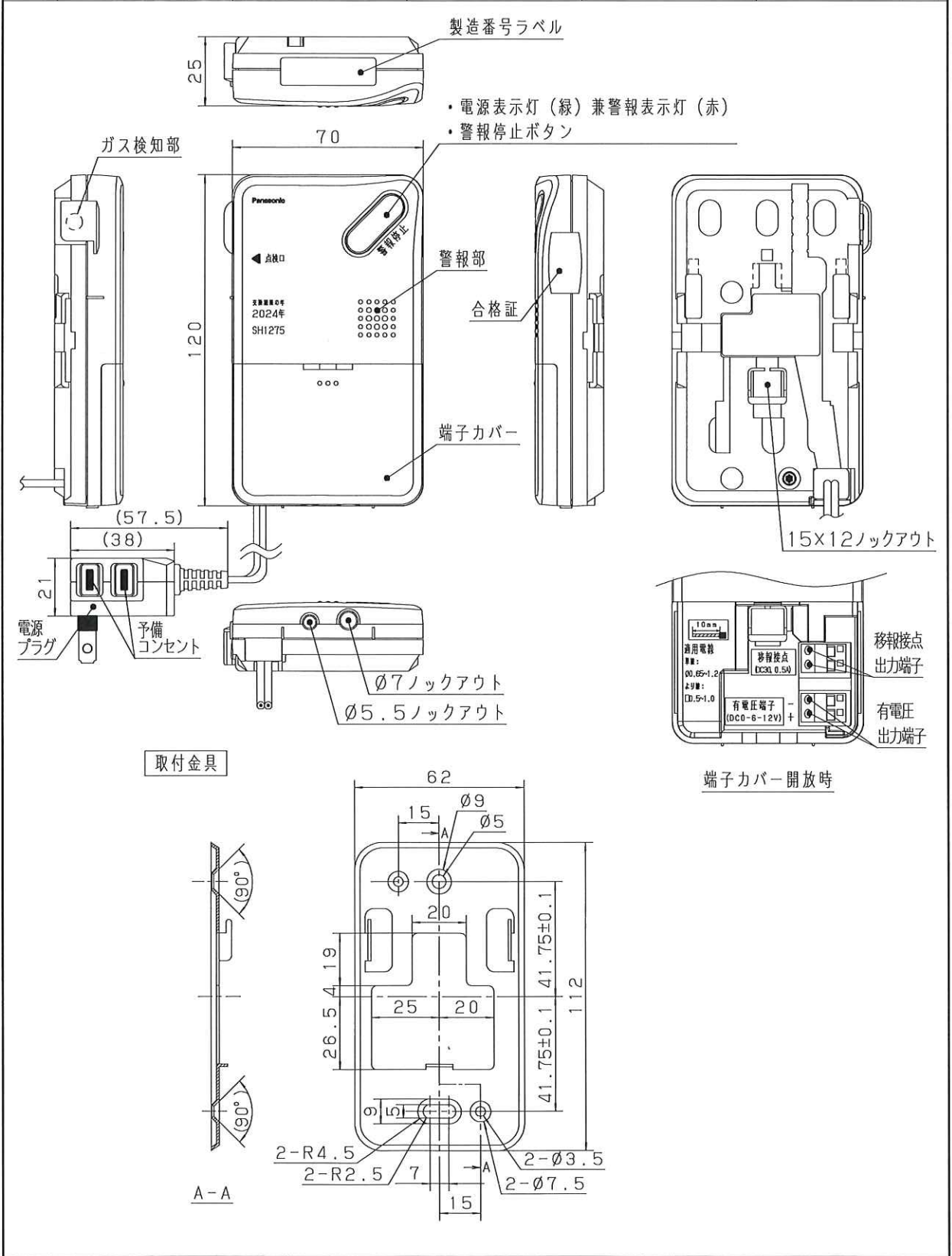


利用履歴



よく使うマイツール

主要部品材質	構成要素	材 料	色 彩	処 理	備 考
	本体	ABS樹脂	オフホワイト		
	ガス検知素子	半導体素子			
	ブザー	圧電ブザー			
	コード	ビニルコード	オフホワイト		予備コンセント付プラグ (約3m)



商品仕様書図	品名	ガス当番LPガス用 (AC100Vコード式・有電圧出力型・移報接点付)	品番	SH1275 (1/2)
単位: mm 第三角法	作成	2019年 1月 18日	改	パナソニック株式会社

型式番号	XL-628A					警報音確認機能 通常監視状態において警報停止ボタンを押し「ピッ」の鳴動後に、更に3秒間押し続け「ピッピッ」の鳴動後に離すと、ガス警報音および警報表示灯（赤）の点灯を確認することが出来ます。	警報音確認機能 電源投入から4分30秒以内に警報音確認機能を使用し、その後、警報レベルを超えるガスを検知すると、警報動作を行い、（警報表示灯（赤）の点灯、警報音の鳴動）、遅延時間なしに外部出力（移報接点出力）をします。 （初期タイマー終了後から简单点検機能が使用できます。） ※初期タイマー（表示灯（緑）が点滅）は、電源投入後、約3秒間を示します。		
定 格	対象ガス	液化石油ガス（LPガス、プロパンガス）						簡 単 点 検 機 能	電源投入から4分30秒以内に警報音確認機能を使用し、その後、警報レベルを超えるガスを検知すると、警報動作を行い、（警報表示灯（赤）の点灯、警報音の鳴動）、遅延時間なしに外部出力（移報接点出力）をします。 （初期タイマー終了後から简单点検機能が使用できます。） ※初期タイマー（表示灯（緑）が点滅）は、電源投入後、約3秒間を示します。
	電 源	AC100V 50/60Hz共用							
	消費電力	監視時0.7W 警報時1.0W							
	警報ガス濃度	爆発下限界（LEL）の1/4以下							
	警報音量	70dB/m以上							
	使用温度範囲	-10℃～+40℃							
	質 量	220g							
	有効期限	製造年月より5年 （本体表示の交換期限まで）							
	移報接点	接点構成	a接点（無電圧、無極性）						
適用電線	単線：φ0.65～1.2mm （AGW22～16） より線：0.5～1.0mm ² （AGW20～17）								
機 能	警報方式	表示灯		警報音 （ブザー）	外部出力				
		緑	赤		有電圧 出力	移報接点 出力			
		通電初期	点滅 （約3秒）	消灯	-	DC6 ±0.5V	OFF		
		監視時	点灯	消灯	-	DC6 ±0.5V	OFF		
		警報時	消灯	点灯	ピーピー ピーピー	DC12 ±0.5V ※1	ON ※2		
		電源断時	消灯	消灯	-	DC0 ±0.5V	OFF		
		故障時	高速 点滅	消灯	ピピピ ピピピ	DC0 ±0.5V	OFF		
※1：表示灯（赤）が点灯と同時に有電圧出力を行います。 ※2：表示灯（赤）が点灯してから約30秒後にONになります。									
付 属 品	取扱説明書（保証書）、警報表示ステッカー、注意ラベル、テストガス、取付金具、両面テープ（2枚）、取付ネジ（丸木ネジ×2本、皿木ネジ×2本）、コード振れ止め（2コ）								
	警報音の停止	<ul style="list-style-type: none"> ・ガス警報中に警報停止ボタンを押すと、警報音のみ1分間停止できます。尚、1分経過後ガス警報状態であれば、再度警報音が鳴動します。 ※警報音停止中は、ボタン入力を受けず、1警報で1回のみ警報音が停止できます。 ※警報停止中も警報ガス濃度以上の場合は、外部出力（有電圧出力・移報接点出力）を継続して出力します。 ・故障警報中に警報停止ボタンを押すと、警報音のみ約36時間停止できます。 					そ の 他		
商品仕様書図	品名	ガス当番LPガス用 （AC100Vコード式・有電圧出力型・移報接点付）			品番	SH1275 (2/2)			
単位：mm 第三角法	作成	2019年 1月 18日		改	パナソニック株式会社				

ガス漏れ警報器 LPガス用
双当番
(AC 100Vコード式・有電圧出力型)
移接点付

取扱説明書
保証用
保証書付

- このたびは、ハナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意(2~4ページ)」を必ずお読みください。
保証書は、「販売店名」などの記入を確かめ取引明細書とともに大切に保管してください。



ご使用前に

- この警報器は、液化石油ガス(LPガス・プロパンガス)用です。都市ガスには使用できません。
使用されているガスが液化石油ガス(LPガス・プロパンガス)かどうか不明のときは、ガス会社へご確認ください。
殺虫剤(くん殺殺虫剤・加熱蒸散殺虫剤も含む)をご使用前に必ず4ページをお読みください。
※この警報器は、浴室には使用できません。(高温、可燃物があります)
※この警報器は、不完全燃焼および異常欠乏による中毒防止用ではありません。

Table with columns for purchase date, name, phone number, and model number (SH 1275).

パナソニック株式会社 システム機器ビジネスユニット
〒514-8555 三重県津市藤方1668番地
電話 0120-283338 FAX 0120-551626
© Panasonic Corporation 2018-2019

2. 警報器の取扱方法

ガスもれをキャッチすると

表示灯が赤色点灯し警報ブザー(ピーピー)音が鳴り、有電圧出力(DC 12V)が出力されます。移接点出力は表示灯が赤色点灯してから約30秒後に出力されます。
●停電時はガスもれを検知できません。
●警報器本体が多少濡れますが、異常ではありません。
●日常、警報器が作動状態(表示灯赤色点灯)になっていることを確認してください。

警報器の故障を検知すると

表示灯が緑色点滅し警報ブザー「ピッピッ」音が約1分ごとに鳴ります。
●停電時は故障を検知できません。
●有電圧出力(DC 12V)、移接点出力は出力されません。

警報ブザーを止めるには

警報停止ボタンを押してください。

- ガスもれの場合
●1/1分間、警報ブザーが停止します。
●1/1分後にガスが抜ければ、再度発動します。
●警報ブザー停止中も、表示灯は赤色点灯、有電圧出力と移接点出力は出力され続けます。
1回の警報につき1回のみ、警報停止ボタンを押して警報ブザーを停止させることができます。
■故障の場合
●約36時間、警報ブザーが停止します。
●約36時間後に故障状態が続いていれば、再度発動します。

- 新築住宅へ施工するときは入居までの間、電源プラグをコンセントから抜いて警報器の電源(AC 100V)を切ってください。
新築住宅の各種機材などから発生する有電圧前ガスにより、警報器の感度が敏感になるおそれがあります。
●ガスが劣化する環境下(浴槽を含む換気扇、フローリング剤、塗料など)では、警報器の検知特性に影響をおよぼす場合があります。

警報器をご使用になる皆様へ

1. 安全上のご注意(必ずお守りください)

■警報ブザーが鳴っている間は、次のことは絶対しないでください。

危険
火気禁止
触れるな
禁止
ガスもれにより警報ブザーが鳴ったときは、あわてず次の処置をしてください。
①まず、火を消してガスの元栓を閉めてください。
②もれたガスは空気より重いため、室内の下部にたまっていきます。空気が流れるようにドアや窓を開けて換気をしてください。
③ガスがなくなれば、警報ブザーは自動的に停止しますので、停止してからガスもれ箇所を点検してください。
ガスもれの原因として、点火ミス、立ち消え、器具類が完全に閉まっていない、およびゴム管のひび割れなどが考えられます。
④警報ブザーが停止しないとき、または警報ブザーが停止してもガスもれ箇所がわからないときは、ただちに買い上げの販売店に連絡してください。

■ご使用上の注意事項

危険
禁止
通電中の電源コードは切断しない。
●電撃や発火のおそれがあります。

警告
禁止
警報器の電源プラグは常に通電しているコンセントに接続し、電源プラグを抜かない。
●ガスが漏れていても警報しません。

分解禁止
警報器は絶対に分解・改造しない。また、警報器を落下させたり衝撃を与えるような取り扱いをしない。
●故障の原因となります。
禁止
警報器の前に物を置いたり、取り付けたりしない。
●警報遅れの原因となります。

移動禁止
警報器は位置を移動させない。
●警報器の位置を変える必要がある場合は、お買い上げの販売店に相談してください。

■鳴動原因表示機能

鳴動原因表示機能
警報停止ボタンを約1秒間押すと、過去10日以内に発生した一時的な鳴動を表示することができます。
鳴動を入れてから25分以内に発生した鳴動は、表示できません。

6. 警報器のお手入れ方法

注意
必ず行う
電源プラグをコンセントから抜き、水または石けん水を含んだ布をよく絞ってからふき取る。
●警報器本体の表面が傷つきます。
禁止
ベンジン、シンナーは使用しない。
●警報器本体の表面が傷つきます。

7. アフターサービスについて

- 1. 保証
保証および保守点検について、添付の保証書に基づき、警報器本体に表示された期限内を保証いたします。
2. 更新
警報器は安全機器です。交換期限を過ぎたものは、必ず新しいものとお取り替えてください。
3. 点検
交換期限内の警報器が正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店に点検を依頼してください。次の事項は、容易に点検・修理できる内容です。点検依頼の前にぜひご確認ください。

注意

必ず行う
警告表示(「警報器が鳴ったら」ステッカー)、注意ラベルをよくお読みください。必ず目につく場所に貼る。
必ず行う
警報器の交換期限を過ぎないでください。
●詳細はT4. 交換期間(6ページ)をお読みください。
必ず行う
警報器以外の電気製品を同時に使用する場合、警報器の専用コンセント付プラグ(アドオンプラグ)を使用する。
●接続できる電気製品は1490 W以下です。1490 Wを超えると、火災発生のおそれがあります。

■殺虫剤などで警報ブザーが鳴った場合

注意
ガスもれ以外にも次のような場合には警報ブザーが鳴ることがあります。すぐに停止しますので、警報器の電源プラグをコンセントから抜かないでください。
●殺虫剤(くん殺殺虫剤、加熱蒸散殺虫剤も含む)を使用する前に警報器を吹き付けなどで覆ってください。使用後、換気をし必ず吹き付けなどを拭き取り、警報器を元の状態に戻してください。
●シンナー、ベンジンなど可燃性の溶剤や塗料を警報器の近くで使用したとき。
●流すタバコのリフィルが詰まったとき。
●シンナー、ベンジンなど可燃性の溶剤や塗料を警報器の近くで使用したとき。
●かみゆり、しょう油、ワイン、湯のカンの蒸気がかかったとき。
●生ゴミが近くに置かれたとき。

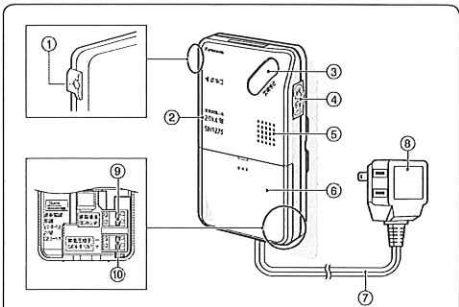
Table with columns: 症状 (Symptom), 原因 (Cause), 処置 (Action).
表示灯が点灯しない: ●停電 ●電圧ブレーカーが切れている ●電圧プラグが抜けている
テストガスで警報ブザーが鳴らない: ●ガス検知部が汚れている ●テストガスにガスが足りない
ガスもれていないのに警報ブザーが鳴る: ●近くでスプレー、殺虫剤、シンナーなどを使用 ●消火器などの蒸気がかかった ●流すタバコのリフィルが詰まった

4. ご不明の点は

この警報器についてお気付きの点やご不明の点がありましたら、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口(6ページ)までご連絡ください。
●保証書はこの取扱説明書とともに大切に保管してください。

液化石油ガス用ガス漏れ警報器 保証書
品名 ガス当番(双当番)
型式 SH 1275
(AC100Vコード式・有電圧出力型・移接点付) 型式 XL-628A
このガス当番警報器を引取られた日から起算して2年以内にご使用ください。この保証期間は保証書が破損または紛失された場合は、保証書が破損または紛失された日から起算して1年以内にご使用ください。
●保証書が破損または紛失された場合は、保証書が破損または紛失された日から起算して1年以内にご使用ください。
●保証書が破損または紛失された場合は、保証書が破損または紛失された日から起算して1年以内にご使用ください。

8. 各部の名称とはたらき



- ①ガス検知部：ガスを検知します。
- ②交換履歴表示：警報器の交換履歴を表示しています。
- ③表示灯および警報停止ボタン：電源を入れたら緑色点滅し、作動状態になると緑色点滅し、ガスを検知したら、ガス濃度が警報設定値に達すると赤色点滅し、警報停止ボタンを押すと、警報音が約1分間停止することができます。(1回のみ)
- ④検定合格証：高圧ガス保安協会の検定に合格した製品であることを証明しています。
- ⑤警報器：警報音が鳴ります。
- ⑥端子カバー：他の機器(LPガス用受信機など)と接続する際に使用します。
- ⑦電源コード：長さ3m
- ⑧電源プラグ：専用コンセント付プラグ(アドオンプラグ)は最大1490Wまでの電気製品に使用できます。
- ⑨移接点端子
- ⑩有電圧出力端子

■表示灯と警報音について

状態	表示灯	警報音
通常時(作業状況)	緑色点灯	—
警報時	赤色点灯	ピーピーピー
故障時	緑色点滅	ピッピッピ

9. 仕様

対象ガス	液化石油ガス(LPガス・プロパンガス)
警報ガス濃度	規格外層の1/4以下
検知方法	熱気型半導体式
警報方法	表示灯赤色点灯(自動復元式) ブザー音(ピーピーピー ピーピーピー) 圧力警報
警報音量	70 dB / 1 m以上
電源	AC 100 V 50/60 Hz
消費電力	通常時 0.7 W / 警報時 1.0 W
外部出力	2段階有電圧出力
外部出力電圧	警報時 DC 6 V、電源OFF時・故障時 DC 12 V 待機時 0 V
使用温度範囲	-10℃～+40℃
電源コード	長さ3m 子機コンセント付プラグ(アドオンプラグ)
寸法	タテ120mm×ヨコ70mm×タリサ25mm
質量	約22g

■付属品

取扱説明書(保証書付)(本体)	1枚	注意ラベル	1枚
取付金具(警報器の取付に用いる)	2枚	取付ネジ(3.1×13)	2枚
取付金具	1コ	丸ネジ(3.1×10)	2本
取付ネジ	2枚	コード抜け止め	2コ
取付金具	1コ	テストガス	1コ

10. 取付位置

警告

必ず守る

LPガス(プロパンガス)は空気より重く下のほうにたまりやすいので、床面から30cm以内の高さで、ガス器具やコックの最も遠いところより水平距離で4m以内の位置に取り付けます。また警報器本体は、必ず表示灯を上にして取り付けます。

- 発火や故障の原因となります。

12. 接続方法

1. 端子カバーをはずす

危険

出力端子にAC 100V電線を接続しない。
● 内部回路が破損します。

2. 接続する

①電線の被ふくをむく。 ②1本ずつ奥までしっかり差し込む。

厚さ：φ0.65mm-φ1.2mm (AWG22-16)
より径：0.5mm²-1.0mm² (AWG20-17)

● 細い電線(φ0.65mm)より太い線を使用する場合は、解除ラバーを押しがらみ込んでください。
● 曲がついた心線は使用しないでください。また、より線は越えした状態で差し込んでください。接続不良などをおこし、不動作の原因となります。

■有電圧出力を使用する場合の接続方法



外部出力電圧

外部出力電圧	警報時	電源OFF時	通常時	警報時
0V	DC 6V	DC 6V	DC 12V	DC 12V

3. ノックアウト部を切り欠いて、信号線を引出す

■警報器の下部から引出す場合

①端子カバーのノックアウト部をニッパーなどで切り欠く。 ②信号線を引出し、警報器の下部から引出す。

注意

次のような場所には取り付けしないでください。誤動作や故障、または検知が遅れる原因となります。

- ドア付近など風通しのよい場所、すきま風が入る場所
- 浴室内・水のかかる場所・水溜りの場所
- カーテンウォールなどで仕切られる場所
- 水や煮こぼれなどの液体がかかる場所
- 屋外・屋根
- 台所設備などでさえぎられている場所
- 移動・街歩のはげしい場所
- 使用開始時に電源を入れない場所
- 端子などの導電部で、電源を切る場所

11. 取付方法

警告

必ず行う 警報器には、取付方向がありますので、図のように取り付ける。
● 発火や故障をおそれがあります。

1. 取付位置を確認する

壁面の材質、強度およびAC 100Vのコンセント位置を確認してください。

■警報器の背面から引出す場合

①警報器背面のノックアウト部をニッパーなどで切り欠く。 ②信号線を引出し、警報器の背面から引出す。

4. 端子カバーを取り付ける

13. 接続機器との連動確認(簡単な検機能)

警報器-連動機能(6ページ)を起動させた後4分30秒以内は、移接点出力が同時出力します。このときに警報器の点検を行えば、簡単に接続機器の連動確認ができます。

①警報器-連動機能を確認させる。
● 6ページにしたがって、操作してください。

②警報停止ボタンを押す。
● 警報音が止まります。

③警報器の点検を行う。
● 6ページにしたがって、操作してください。
● 点検を行うと、移接点出力が即時出力されます。同時に有電圧出力も出力されます。(接続機器の連動確認ができます。)

14. 廃棄について

各市町村で定められた方法にしたがって廃棄してください。

15. 保証書・警告表示へ貴店名を記入

必ず行う 取扱説明書、警告表示(「警報器が鳴ったらステッカー」)の所定の欄に貴店の名称と連絡先をしっかりと記入してください。
【設置図】の所定の欄にお客様の店名、住所・郵便番号・電話番号、貴店の名称・所在地、郵便番号・電話番号をしっかりと記入してください。

2. 取付金具を壁面に固定する

【木質壁・コンクリート壁の場合】
取付金具を木ネジで壁面に固定する。
● コンクリート壁の場合は、市販のガールプラグを打ち込んで丸ネジを使用してください。

【タイル壁など木ネジが使用できない場合】
①取付位置のゴミや水気、油気などを拭き取る。
②両面テープをはく(片側)をはがして、取付金具の裏面に貼る。
③取付金具に貼った両面テープの、もう片側をはく(はがして)壁面に貼る。
● 粘着力が弱いため一度取り付けることはできません。
● 貼り付け後、壁面と取付金具が密着するように強く押し付けて、取付状態を確認してください。傾斜や浮きなどが発生するおそれがあります。
● 取りはずす際に大きな力が加わり、警報器本体が破損するおそれがあります。一度取りはずした本体は再利用しないでください。

3. 警報器裏面に取付金具に貼らむ

表示灯が2灯(緑色点灯、赤色点灯)と3灯(緑色点灯、赤色点灯、黄色点灯)とあります。赤色点灯が点灯した場合は、警報が鳴ります。(「コンセント」を差し込んでから約5秒間は、ガスが漏れていると検知しません。)
作動状態では、有電圧出力(DC 6V)が出力されます。(有電圧出力は出力されません。)
● 警報器も同様に作動します。

■警報器の故障を検知すると
電源投入時に警報器の故障を検知すると、表示灯が緑色点滅し、警報音(ピーピーピー)が約1分間鳴ります。
● 有電圧出力(DC 12V)、移接点出力は出力されません。

4. 電源プラグをコンセントに差し込む

電源コードが長い場合は、バンドなどでまとめ(整理)してください。
また、市販のステップルは使用せずに、コード止めを使用してください。
● 切り欠き、折り下げたりしないでください。

5. 電源コードをコード抜け止め固定する

電源コードが長い場合は、バンドなどでまとめ(整理)してください。
また、市販のステップルは使用せずに、コード止めを使用してください。
● 切り欠き、折り下げたりしないでください。

6. 動作テストを行う

「3. 警報器の点検方法」(6ページ)にしたがって、作動確認をしてください。

16. お客様への動向事項

お客様に次の事項を説明のうえ、ご理解を得てください。

必ず行う

- ①この説明書をよくお読みの上、正しく使用していただくこと。
- ②この説明書には、保証書が付いているので、大切に保管していただくこと。
- ③添付の「警告表示(「警報器が鳴ったらステッカー」)をよくお読みの上、目につく場所に貼っていただくこと。

17. お客様ご相談窓口のご案内

使いかたお手入れ・修理などは、まずお買い求め先へご相談ください。
なお、相談先でお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

■お客様相談窓口のご案内

住まいる設備・建材サポートサイト
<http://sumai.panasonic.jp/support/>

使い方・お手入れなどのご相談 受付時間 09:00-18:00
0120-878-709 06-6906-1109

パナソニック 照明と住まいの設備・建材 お客様ご相談センター
受付時間 09:00-18:00
0120-872-460

ライフレソリューションズ 修理サービスサイト
<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

修理に関するご相談 受付時間 月～土 9:00-10:00 日・祭日 9:00-18:00
パナソニック ライフレソリューションズ 修理相談窓口
0120-872-150 06-6906-1090

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ各会社は、お客様個人情報を適切に管理し、お客様の個人情報をお取り扱いするに当たっては、お客様の個人情報保護方針に基づき、お客様の個人情報の取扱いについてご説明いたします。また、お客様の個人情報を適切に管理し、お客様の個人情報をお取り扱いするに当たっては、お客様の個人情報保護方針に基づき、お客様の個人情報の取扱いについてご説明いたします。また、お客様の個人情報を適切に管理し、お客様の個人情報をお取り扱いするに当たっては、お客様の個人情報保護方針に基づき、お客様の個人情報の取扱いについてご説明いたします。